

一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道（金沢～戸塚） こうそくよこはまかんじょうみなみせん （高速横浜環状南線）

1. 概要

高速横浜環状南線は、「首都圏中央連絡自動車道」の一部をなすとともに、神奈川県「かながわ交通計画」において、また、横浜市の「横浜市中期政策プラン」においても幹線道路として位置づけられている。

本道路は、横浜の都心部から半径約10～15kmに位置し、横浜市郊外各区の相互連絡を容易にし、市の一体化を図るとともに、横浜中心市街地の交通混雑の緩和を図ること等を目的に計画された「横浜環状道路」の一部をなす自動車専用道路である。

平成7年4月に都市計画決定され、以後、測量、調査、設計及び用地買収等を進め、平成12年3月から一部区間で工事に着手している。

また、平成12年4月には日本道路公団（現在：東日本高速道路（株））に対して、有料道路事業許可がなされている。

平成18年度は、引き続き調査設計を進めるとともに、用地買収等を推進する。

2. 計画内容

よこはましかなざわくかまりやちよう とつかくぐみさわちよう
所在地：横浜市金沢区釜利谷町～戸塚区汲沢町
（横浜横須賀道路～一般国道1号）

延長：8.9km

構造規格：自動車専用道路（第1種第3級、設計速度80km/h）

